

西多摩保健所感染症週報

東京都西多摩保健所
Tel 0428-22-6141

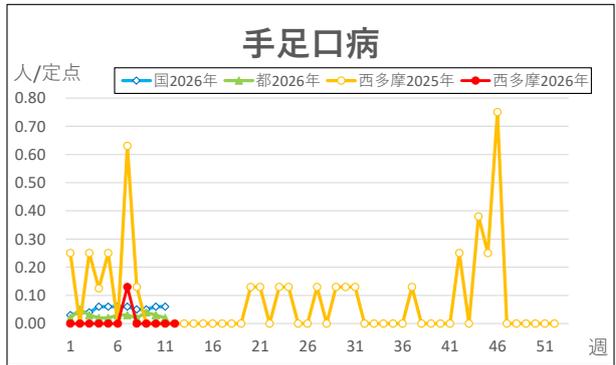
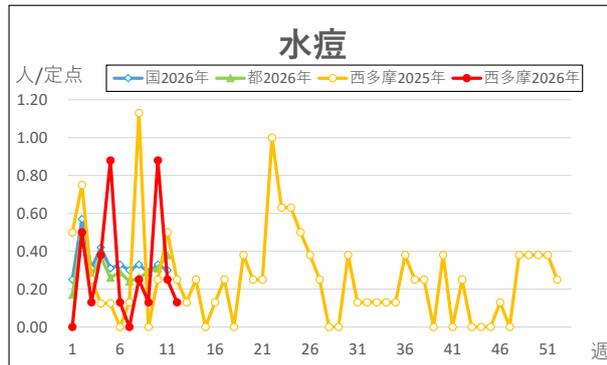
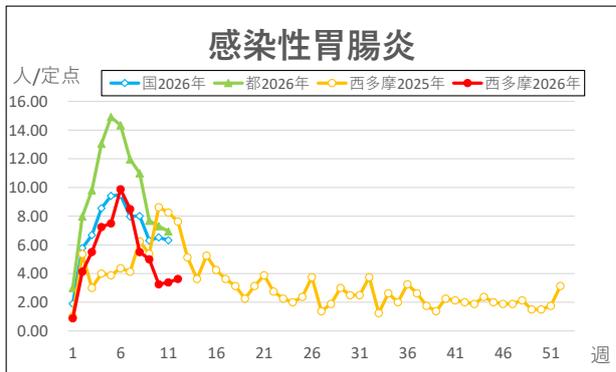
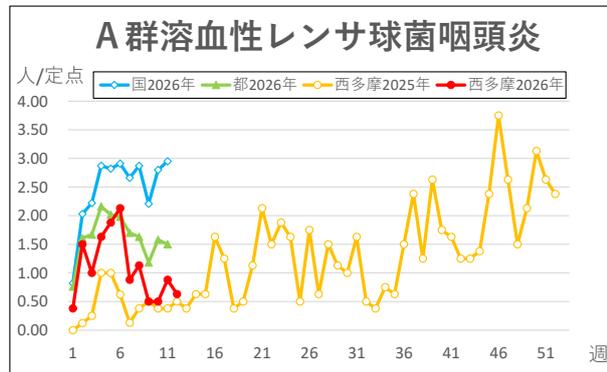
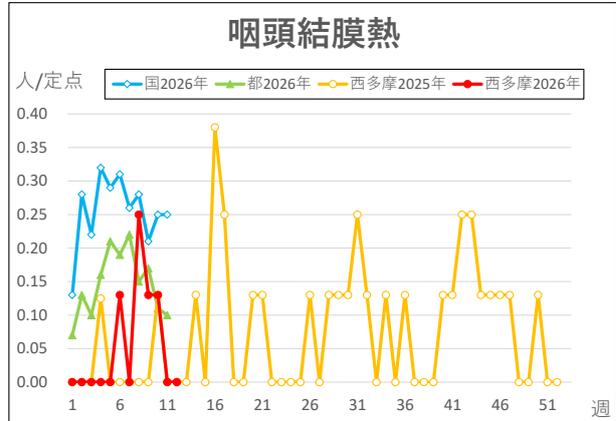
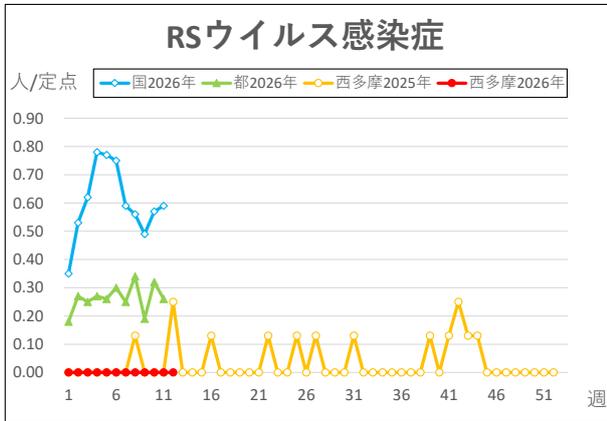
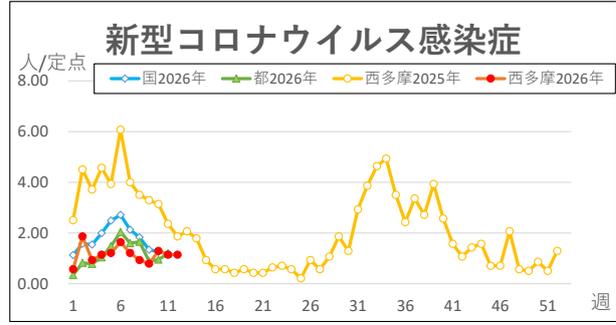
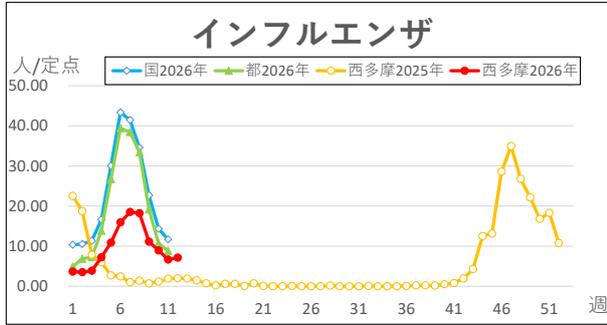


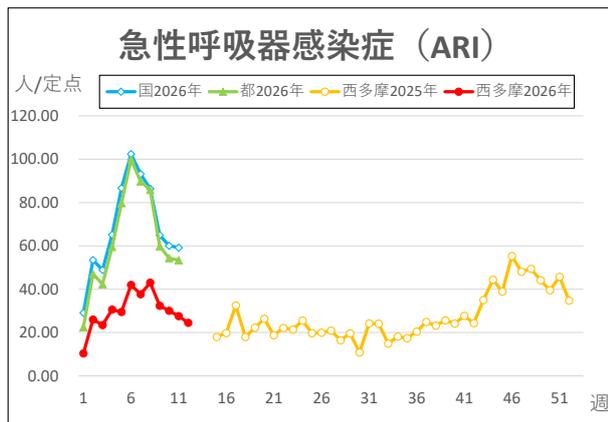
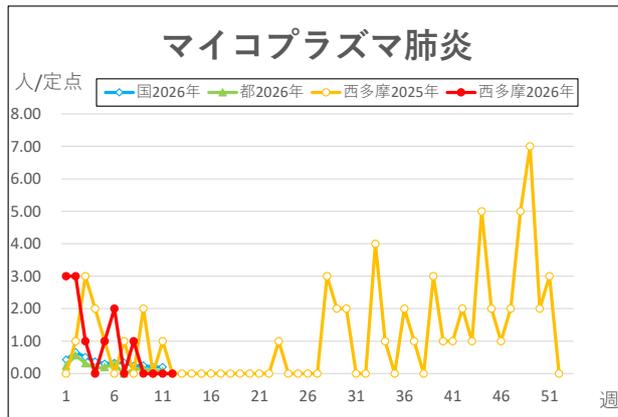
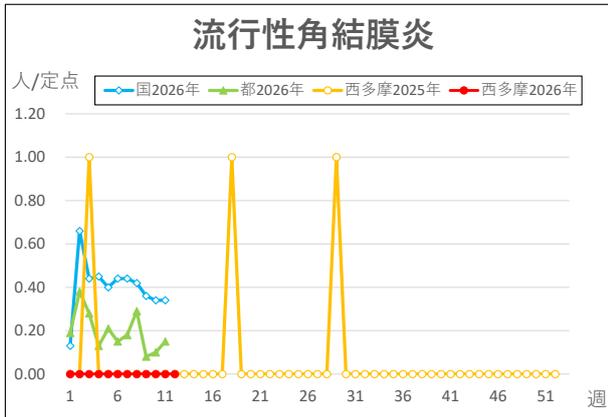
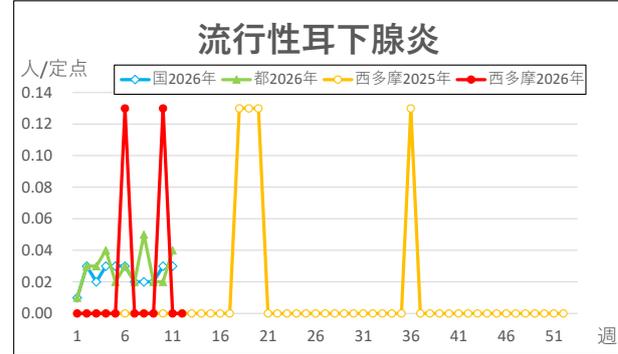
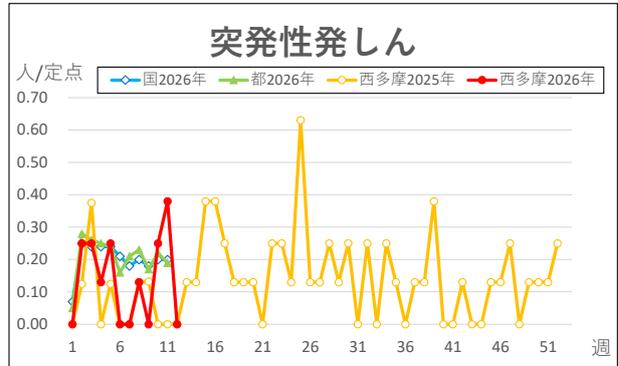
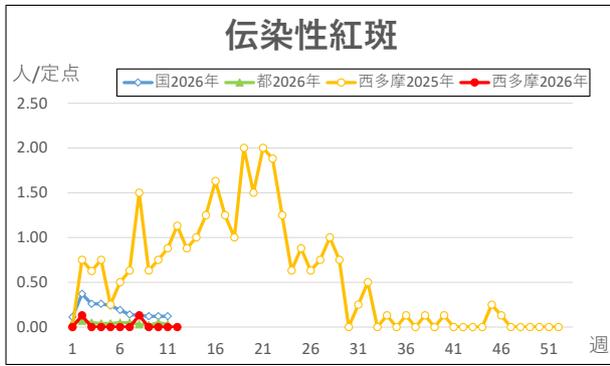
管内の発生動向及び定点把握対象疾患 () は内訳又は前週値

- 全数届出の疾患は、梅毒1件(20代、女性)、百日咳2件(50代、女性)の報告がありました。
- 定点報告は、インフルエンザ7.14(6.64)、感染性胃腸炎3.63(3.38)で、前週より増加しています。

管内の感染症集団発生状況 () は内訳

- 不明熱1件(高齢者入所施設)の報告がありました。





今週のトピックス

美味しい鶏肉にご用心!?!~カンピロバクター~

春になってきました☆
お弁当を作ってお花見に行く機会も増えてくる頃でしょう。
実は春も食中毒に気を付ける季節です。
今回から数回は、暖かくなってきた頃こそ注意すべき、胃腸症状をきたす感染症について解説します。
まずはカンピロバクターからです。



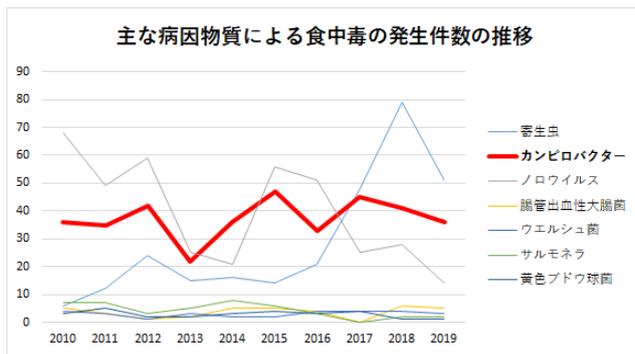
楽しいお花見♪

どのような病気ですか？

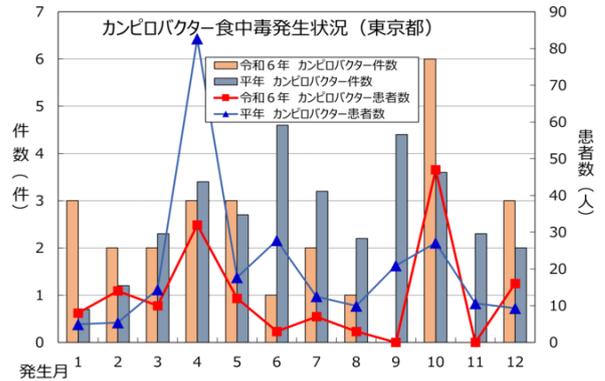
カンピロバクター（細菌）により発症します。
潜伏期間は、1から7日と比較的長いのが特徴です。
腹痛、下痢、発熱が主症状です。通常、発熱、倦怠感、頭痛、筋肉痛等の症状が出て、次いで吐き気、腹痛の症状が見られます。下痢は1日10回以上に及ぶ場合もあります。発熱は多くの場合37℃から38℃台です。
カンピロバクターによる食中毒の後、手足の麻痺、呼吸困難等を起こすギラン・バレー症候群を発症することがあります。

以下のデータは、「主な病因物質による食中毒の発生件数の推移（東京都）」、「カンピロバクターの月別発生状況（東京都）」です。
食中毒の中でも報告件数が比較的多く、春の発生件数も多めで推移していることを読み取ることができます。

I



II



(注釈) 平均年とは最近10年間の平均値

I 東京都保健医療局 食品衛生の窓

<https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/campylo/index.html>

II 練馬区公式ホームページ カンピロバクターによる食中毒に気をつけましょう

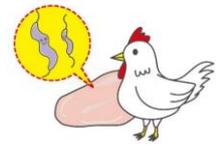
<https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/eisei/about/sonota/H28kanpiro.html>

どのようにうつりますか？

肉の生食や加熱不十分、食肉からの二次汚染、動物（鳥類など）のふんによる汚染にて感染します。
食肉（特に鶏肉）、飲料水、サラダ（生野菜）などが汚染源になります。

どのように治療・予防できますか？

対症療法にて患者の多くは自然治癒し、予後も良好である場合が多いです。
しかしながら重症化した患者では、抗生物質を投与する場合があります。
予防方法につきましては他の細菌性食中毒起因菌と同様に、食肉調理時の十分な加熱処理が重要です。
生肉は蓋つきの容器やラップをかけて保存し、他の食品に汚染が及ばないようにしましょう。
また、本菌は乾燥に弱いため、調理器具・器材の清潔、乾燥を心掛けることも重要です。
未殺菌の牛乳は極力飲まないようにしましょう。



東京都保健医療局 食品衛生の窓 「カンピロバクター・ジェジュニ/コリ」

<https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/micro/campylo.html>

肉類を焼くときは、しっかり火を通しましょう



直近8週間の西多摩保健所管内定点医療機関報告数（定点当たり）

	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	1週目からの累計
インフルエンザ	152 (10.86)	223 (15.93)	259 (18.50)	255 (18.21)	156 (11.14)	125 (8.93)	93 (6.64)	100 (7.14)	1,618
新型コロナウイルス感染症	17 (1.21)	23 (1.64)	17 (1.21)	13 (0.93)	11 (0.79)	18 (1.29)	16 (1.14)	16 (1.14)	194
RSウイルス感染症	0 (0.00)	0							
咽頭結膜熱	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	2 (0.25)	1 (0.13)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15 (1.88)	17 (2.13)	7 (0.88)	9 (1.13)	4 (0.50)	4 (0.50)	7 (0.88)	5 (0.63)	104
感染性胃腸炎	60 (7.50)	79 (9.88)	68 (8.50)	44 (5.50)	40 (5.00)	26 (3.25)	27 (3.38)	29 (3.63)	515
水痘（みずぼうそう）	7 (0.88)	1 (0.13)	0 (0.00)	2 (0.25)	1 (0.13)	7 (0.88)	2 (0.25)	1 (0.13)	29
手足口病	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1
伝染性紅斑	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	2
突発性発しん	2 (0.25)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	2 (0.25)	3 (0.38)	0 (0.00)	13
ヘルパンギーナ	0 (0.00)	0							
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	2
流行性角結膜炎	0 (0.00)	0							
マイコプラズマ肺炎	1 (1.00)	2 (2.00)	0 (0.00)	1 (1.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	11
急性呼吸器感染症（ARI）	413 (29.50)	588 (42.00)	528 (37.71)	603 (43.07)	454 (32.43)	422 (30.14)	386 (27.57)	343 (24.50)	4,968

- グラフは、5類定点把握対象疾患についての推移を表しています。グラフ縦軸の目盛は定点あたりの患者報告数です。
- 管内定点医療機関数は、小児科定点8、内科定点6、眼科定点1、基幹定点1となっています。
- 毎週の患者報告数は、管内の定点医療機関から毎週月曜日に報告を受け、週報として木曜日に発行いたします。
- データの出典元は、下記のとおりです。国及び都のデータは1週間遅れで掲載しております。
- 〈出典〉東京都、西多摩保健所のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>
 国のデータ：国立健康危機管理研究機構（JIHS） <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>